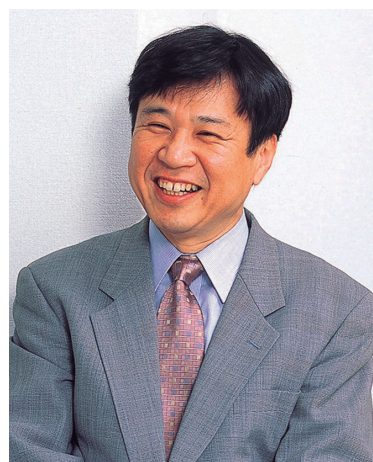


# 投資をはじめめる足がかりに……セミナーに参加しよう

「百聞は一見に如かず」。人から何回も話を聞くより、実際に見に行つた方が良いという例えですが、投資では人の話を聞けば聞くほど投資の知識が高まり、投資リスクを回避できる可能性が高まります。投資の場合「一見」は、実際に皆さんの貴重なマネーを投資運用すること。確かに、投資経験を積むと肌

でつかんだ投資感覚が生かされるのですが、実はそこにリスクも含まれているのです。それは、今、どういう経済状況の中で投資環境があるかということの確

につかんでいないことによるリスクです。金融商品も、そしてそれを取り巻く経済情勢も刻一刻と変化します。逆にその変化をどうとらえるかが、皆さんの財産を増やせるかどうかの重要なポイントとなるのです。



## 堀 浩司

経済ジャーナリスト・  
ファイナンシャルプランナー  
阪南大学講師

ほり・ひろし / わかりやすいお金や税金、身近な経済の話を中心にテレビ、ラジオに数多く出演。その他、新聞各紙で記事の執筆を担当。阪南大学でも講師を務めており、実務でつちかわれた分かりやすい経済評論は、辛口ながらソフトな語り口で好評。

は、時代の先を読まなくては多くのリターンが望めません。その点、セミナーはその時の旬の話が聞けます。また、投資は、ポジティブにそしてアクティブに行動してこそ、良い結果を招きます。後ろ向き姿勢では、チャンスを逸します。一歩前に入る投資姿勢が必要です。その一歩前に入る投資

姿勢の一つが投資セミナーに参加することでもあるのです。

投資セミナー参加のポイントは、投資初心者のは種類を選ばず時間の許す限りあらゆるジャンルの投資セミナーに参加することです。いろいろなセミナーに参加しているうちに数ある金融商品のなかで、いくら聞いても理解できない金融商品があつたりします。これは、自身の理解力が足りないのではなく、その金融商品が複雑すぎるのです。そんな金融商品に投資をする必要はまったくありません。逆に、リターンがどうして生まれるのか、これからの時代を考えたとき、自身自らがこれは「いける」と思う金融商品に出合うはず。すぐに

出合わなくても、必ず、セミナー参加を繰り返していると出合います。投資に必要なこと、それは、自身の確信です。投資も中級者になるとインターネッ

トなどで講師の方のこれまでの経歴などを調べて、時には、自身の考えとは違う話をされる方のセミナーにも参加すべきです。投資感覚のバランスを保つためです。投資セミナーに参加すると勧誘や

ら資料が多く送られてくるのではと不安を持つていらつしやる方も時々、お見受けします。最近では、個人情報管理のこともあり、セミナーに参加したからといって勧誘の電話が頻繁にかかるということもなくなりました。また、送られてきた資料は役に立つものと立たないものを選別して処理すれば済みます。

先日、私が出演している朝日放送の『NEWSゆう+』という番組に『あなたのキスを数えましょう』という歌で知られる小柳ゆきさんが来られました。生で音楽を聴くのは最高でした。投資セミナーも生で人の話を聞くと、スーッと頭に入つてきます。皆さんの投資成果のために「あなたの投資セミナー参加回数を数えましょう」。